

進路相談員だより

第2号（保護者の皆さまへ）
令和6年6月3日発行
北海道教育庁根室教育局

高校生の子どもの進路決定に保護者がどのように関わるべきか

高校生の子ども達が進路を決定する際、保護者の関わり方は非常に重要です。この時期の子ども達は、自己認識や将来に対する理解が深まりつつある一方で、まだ経験が浅く、情報が不足していることも多いため、保護者のサポートが必要です。

〔保護者の関わり方のポイント〕

子ども達が自分の進路について自信を持って決断できるよう、次の点を心がけてください。

- ① 対話を通じた理解、情報提供、経済的な計画、心理的なサポートを意識してください。
- ② 何よりも、子どもの選択を尊重し、その選択がもたらす結果に対して共に向き合うことが大切です。
- ③ 子どもと協力しながら、子どもの未来に向けた最善の進路を一緒に考えていくことが、子どもの成長にとっても、保護者との関係にとっても有益な経験になります。

「高校生と保護者の進路に関する意識調査」から

一般社団法人全国高等学校PTA連合会・㈱リクルート調べ

